

令和5年第13回富山県教育委員会議事日程

12月28日（木）午後2時

県庁4階大会議室

1 会議録の承認について

令和5年11月13日開催の令和5年第12回富山県教育委員会会議録の承認について

2 議決事項

議案第37号 富山県指定有形文化財の指定の件

生涯学習・文化財室長から説明し、原案のとおり可決した。

議案第38号 富山県登録無形民俗文化財の登録の件

生涯学習・文化財室長から説明し、原案のとおり可決した。

3 報告事項

(1) 臨時代理について（令和5年11月富山県議会定例会に付議する案件に対する意見に関する件）

教育企画課長から説明した。

(2) 臨時代理について（令和5年11月富山県議会定例会に付議する案件に対する意見に関する件）

教育企画課長から説明した。

(3) 「山・鉾・屋台行事」のユネスコ無形文化遺産への拡張提案候補の選定について
生涯学習・文化財室長から説明した。

(4) 令和5年3月県内中学校・義務教育学校卒業生進路状況調査結果及び令和5年3月
県内高等学校卒業生進路状況調査結果について

県立学校課長から説明した。

(5) 令和6年3月高等学校卒業予定者の就職内定状況について

県立学校課長から説明した。

(6) 公立小学校・中学校・義務教育学校の設置及び廃止について

小中学校課長から説明した。

(7) 富山県学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドラ
インの策定について

保健体育課長から説明した。

(8) 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について
保健体育課長から説明した。

4 今後の教育委員会等の日程について

5 議決事項

議案第39号 令和5年度富山県教育委員会表彰（学校給食優良学校等）の件
保健体育課長から説明し、原案のとおり可決した。

議案第40号 令和5年度富山県教育委員会表彰（健康教育実践優良学校）の件
保健体育課長から説明し、原案のとおり可決した。

※地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条7項により、議案第39号及び議案第40号は非公開となりました。

議案第 37 号

富山県指定有形文化財の指定の件

富山県文化財保護条例（昭和 38 年富山県条例第 11 号）第 4 条第 1 項の規定により次の文化財を富山県指定有形文化財に指定するものとする。

令和 5 年 12 月 28 日 提 出

富山県教育委員会

教育長 荻 布 佳 子

種 別	名 称	員 数	所 有 者
有形文化財 (考古資料)	阿尾島田 A 1 号 墳出土品 (氷見市 阿尾)	武器 12 点、農工具 8 点、 玉類 94 点	氷見市 氷見市本町 4 - 9 (氷 見市立博物館)
有形文化財 (考古資料)	朝日長山古墳出 土品 (氷見市朝日 本町)	武器 4 点、武具 4 点、 馬具 3 点、装身具 7 点、 玉類 8 点、土器 24 点、 埴輪 18 点	氷見市 氷見市本町 4 - 9 (氷 見市立博物館)
有形文化財 (考古資料)	加納南 9 号墳出 土品 (氷見市加 納)	武器 17 点、武具 1 点、 馬具 1 点、農工具 1 点、 三輪玉 2 点、鑷子状鉄 製品 2 点、土器 4 点	富山県 富山市茶屋町 206 - 3 (富山県埋蔵文化財 センター)

富山県指定有形文化財(考古資料)の指定について

1 文化財の概要

(1) あおしまだえーいちごうふんしゅつどひん
阿尾島田 A 1号墳出土品 (氷見市阿尾)

- ① 所有者 氷見市(氷見市立博物館)
- ② 員数 114点
- ③ 概要

県内最大の前方後円墳の副葬品。古墳時代前期の武器・農工具・玉類からなる。当時の広域にわたる地域間交流・交易を示す一括資料

(2) あさひながやまこふんしゅつどひん
朝日長山古墳出土品 (氷見市朝日本町)

- ① 所有者 氷見市(氷見市立博物館)
- ② 員数 68点
- ③ 概要

古墳時代後期。装飾品(冠帽)や馬具(杏葉)、埴輪等。後期古墳の出土品として、質・量ともに県内でも類を見ず学術上重要な一括資料

(3) かのうみなみきゅうごうふんしゅつどひん
加納南 9号墳出土品 (氷見市加納)

- ① 所有者 県(富山県埋蔵文化財センター)
- ② 員数 28点
- ③ 概要

古墳時代後期。鎧(挂甲)と筒形器台等。挂甲は最先端の武具で、畿内の影響が地方の小豪族まで浸透していたことを示し、学術上重要な一括資料

2 指定の意義

- (1) 顕彰的な意味合いを重視し、本県考古学の学史上メルクマールとなった資料を指定することで、本県の豊かで魅力的な歴史文化の情報発信に役立つ。
- (2) 地域資源として展示やふるさと学習の教材としての活用がされることによって、県民のシビック・プライドの高まり、ひいてはウェルビーイング向上にも資する。

3 今後のスケジュール

- (1) 令和6年1月上旬 指定台帳に記載、県報告示

※ 今回答申された考古資料は富山県埋蔵文化財センターで開催中の特別展「黄泉つ国から」(～R6. 1. 25)で一部を展示中です。

参考

本県の県指定有形文化財(考古資料)

- ・ 県指定 3件⇒6件 直坂 I 遺跡出土品 ウワダイラ I 遺跡出土品 立美遺跡出土品 ○阿尾島田 A 1号墳出土品 ○朝日長山古墳出土品 ○加納南 9号墳出土品
- ・ 全県指定件数 205件⇒208件

主な指定品

(1) 阿尾島田A 1号墳出土品



①武器(鉄長剣・鉄短剣・鉄鏃)、農工具(鉄鉈・鉄鑿・鉄鍬鋤先)



②玉類(碧玉管玉・ガラス小玉・ガラス連玉・錫小玉)

(2) 朝日長山古墳出土品

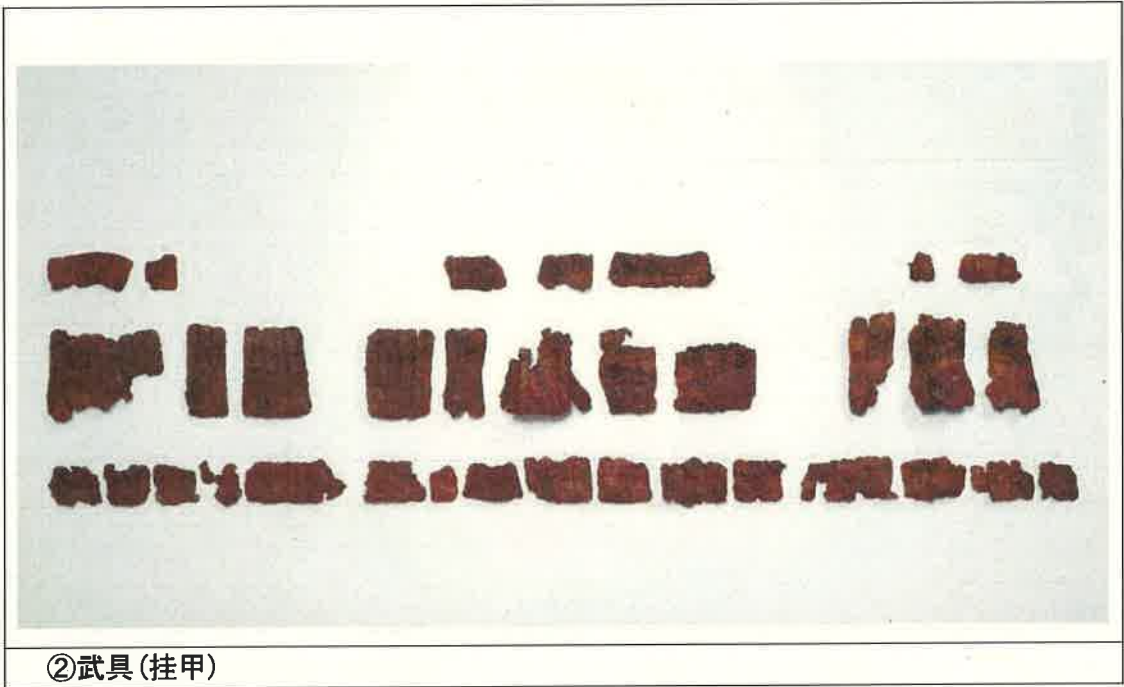


①武器(鉄鏃)、武具(胡籜金具)、馬具(鞍・杏葉)、装身具(冠帽)、土器(須恵器杯・須恵器杯蓋・須恵器壺・須恵器台付壺・須恵器壺蓋・須恵器短頸壺・須恵器器台・須恵器高杯・土師器椀・土師器壺)、埴輪(円筒埴輪)

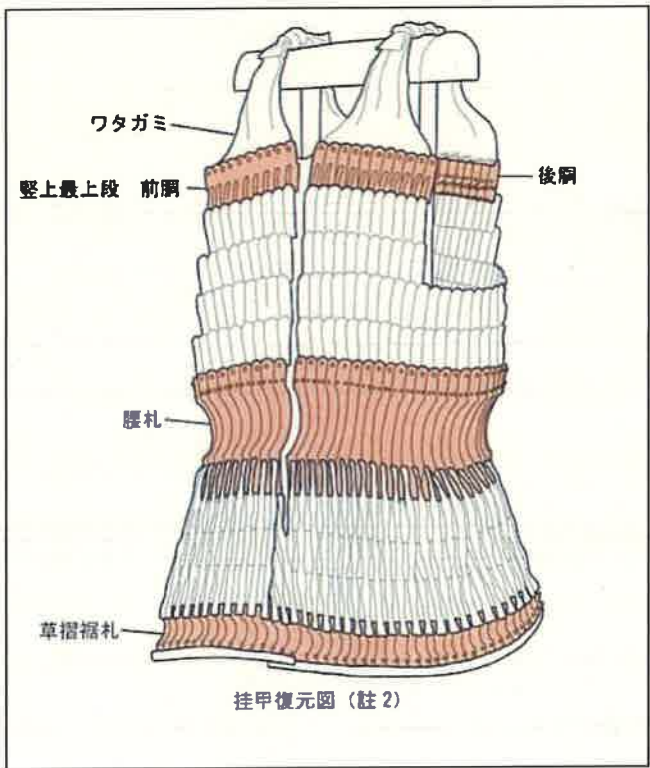
(3) 加納南9号墳出土品



①武器(鉄刀・鉄鏃)、馬具(轡)、農工具(鉄斧)、土器(須恵器杯・須恵器杯蓋・須恵器壺・須恵器筒形器台)、三輪玉



②武具(挂甲)



挂甲の復元図

富山県指定有形文化財(考古資料)指定調書

種別	有形文化財(考古資料)
名称	あおしまだえーいちごうふんしゅつどひん 阿尾島田A1号墳出土品(氷見市阿尾)
所有者	氷見市
所在地	氷見市本町4-9(氷見市立博物館)
数量	114点:武器12(鉄槍1・鉄長剣1・鉄短剣5・鉄鏃5)、農工具8(鉄刀子2・鉄鑿1・鉄鉈1・鉄斧1・鉄鍬鋤先2、ヤス1)、玉類94(碧玉管玉23・ヒスイ垂玉1・ガラス小玉62・ガラス連玉1・錫小玉6・玉材1)
指定理由	<p>①県内最大の前方後円墳の出土品として、種類・数ともに最も豊富で、本県の学史上重要</p> <p>②埋葬時の出土位置を保ち、葬送儀礼の研究資料として学術上重要</p> <p>③畿内系譜の定型化したものがある一方、日本海側沿岸や北部九州や丹後地方に類例が見られる畿内を介さないルートで持ち込まれたと考えられるものも多くあり、広域にわたる地域間交流・交易を示すもので、学術上重要</p> <p>④博物館で適切に管理され全体の形もよく残り積極的な活用が見込まれる。</p>
概要	<p>本件は、阿尾島田A1号墳第1主体部から出土した資料一括である。</p> <p>阿尾島田古墳群は前方後円墳・方墳・円墳からなる古墳群で、富山湾を見下ろす氷見市阿尾地内の丘陵上にある。A1号墳はその中でも最も高所にある前方後円墳で、全長は約70mを測り、前方後円墳としては本県最大の規模である。</p> <p>平成13～15年度に富山大学が発掘調査し、2基の埋葬施設(第1主体部・第2主体部)が確認された。第1主体部は後円部墳頂の中央にあり、武器(槍・長剣・短剣・鏃)、農工具(刀子・鑿・鉈・斧・鍬鋤先)等の鉄製品や玉類(管玉・ヒスイ垂玉・ガラス小玉・ガラス連玉・錫小玉)の内容をもつ副葬品が埋葬当時の位置を保って出土した。特に、玉類は、棺の内と上に散らばった状態で見つかっており、首飾りの緒を切って、棺の内部と蓋上に撒かれたとされ、葬送儀礼研究の貴重な資料といえる。</p> <p>出土品は形状を留めるものが多く、質・量とも豊富である。このうち、鉄槍と鉄鏃、錫小玉は県内の前期古墳として初めての発見である。また、槍や短剣、柳葉式鉄鏃等定型化したものがある一方、長剣・鉄鏃・鑿は畿内ではあまり見られないもので、ガラス連玉・錫小玉は北部九州や丹後地方に類例が見られる。これらは、畿内を介さないルートで持ち込まれたと考えられ、広域にわたる地域間交流・交易を示す貴重な学術資料である。</p> <p>県内最大の前方後円墳出土のこれら出土品は古墳時代前期のヤマト政権と地方との関係を示す貴重な一括資料である。</p>
時代または時期	古墳時代前期後葉
その他参考となるべき事項	

富山県指定有形文化財(考古資料)指定調書

武器

鉄槍

番号	報告番号	出土地点	全長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	品質形状等
1	第31図1	棺内北区画	33.8	3.8	0.7	

鉄長剣

番号	報告番号	出土地点	全長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	品質形状等
1	第31図2	棺内北区画	63.7	2.5	0.8	

鉄短剣

番号	報告番号	出土地点	全長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	品質形状等
1	第32図3	棺内北区画	23.3	2.9	0.5	
2	第32図4	棺内北区画	20.7	2.3	0.4	
3	第32図5	棺内北区画	22.7	2.4	0.5	
4	第32図6	棺内北区画	21.9	2.7	0.5	7と錆着
5	第32図7	棺内北区画	23.1	2.9	0.4	6と錆着

鉄鍔

番号	報告番号	出土地点	全長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	品質形状等
1	第33図8	棺内北区画	9.5	2.0	0.4	柳葉式
2	第33図9	棺内北区画	10.8	2.6	0.4	圭頭式
3	第33図10	棺内北区画	8.2	2.2	0.4	圭頭式
4	第33図11	棺内北区画	6.4	5.6	0.4	有孔三角式、孔11
5	第33図12	棺内北区画	5.8	5.5	0.3	有孔三角式、孔7

農工具

鉄刀子

番号	報告番号	出土地点	全長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	品質形状等
1	第33図13	棺内北区画	10.4	1.8	0.1	直角関
2	第33図14	棺内北区画	11.5	1.5	0.2	直角関

鉄鏝

番号	報告番号	出土地点	全長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	品質形状等
1	第33図15	棺内北区画	8.8	2.1	0.3	

富山県指定有形文化財(考古資料)指定調書

鉄鉦

番号	報告番号	出土地点	全長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	品質形状等
1	第 33 図 16	棺内北区画	10.3	1.2	1.2	茎部欠損

鉄斧

番号	報告番号	出土地点	全長 (cm)	幅(cm)	厚(cm)	品質形状等
1	第 34 図 18a	棺内北区画	6.0	4.8	1.0	基部側破片 (18b と接合)
	第 34 図 18b	棺内北区画	11.0	5.5	1.2	刃部側破片 (18a と接合)

鉄鍬鋤先

番号	報告番号	出土地点	全長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	品質形状等
1	第 34 図 19	棺内北区画	5.0	6.7	0.4	
2	第 34 図 20	棺内北区画	4.2	9.1	0.2	錆着

ヤス

番号	報告番号	出土地点	種別	刃部径 (cm)	頸部径 (cm)	品質形状等
1	第 34 図 21	棺内南区画	農工具	0.3	0.6	刃部先端逆刺有、糸巻部残存

玉類

碧玉管玉

番号	報告番号	出土地点	長さ (mm)	直径 (mm)	孔径 (mm)	品質形状等
1	第 35 図 1	棺上	7.60	3.10	1.35	細身
2	第 35 図 2	棺上	10.40	3.30	1.60	細身
3	第 35 図 3	棺上	11.85	3.20	1.50	細身
4	第 35 図 4	棺上	9.75	2.90	1.15	細身
5	第 35 図 5	棺内	7.65	2.65	1.30	細身
6	第 35 図 6	棺内	4.35	2.25	1.30	細身
7	第 35 図 7	棺内	9.05	3.10	1.50	細身
8	第 35 図 8	棺内	10.05	2.55	1.55	細身
9	第 35 図 9	棺内	9.10	3.10	1.40	細身
10	第 35 図 10	棺内	11.85	3.30	1.65	細身
11	第 35 図 11	棺内	8.30	3.10	1.35	細身
12	第 35 図 12	棺内	10.85	3.60	1.55	細身

富山県指定有形文化財(考古資料)指定調書

13	第 35 図 13	棺内	9.90	3.15	1.35	細身
14	第 35 図 14	棺内	11.30	3.20	1.50	細身
15	第 35 図 15	棺内	10.40	3.10	1.35	細身
16	第 35 図 16	棺内	7.70	2.85	1.30	細身
17	第 35 図 17	棺内	7.95	3.20	1.40	細身
18	第 35 図 18	棺内	10.45	3.30	1.55	細身
19	第 35 図 19	棺内	7.45	3.10	1.15	細身
20	第 35 図 20	棺内	8.95	3.05	1.30	細身
21	第 35 図 21	棺内	7.45	3.05	1.40	細身
22	第 35 図 23	棺内	10.70	3.45	1.30	細身
23	第 35 図 24	棺内	5.05	2.95	1.35	細身

ヒスイ垂玉

番号	報告番号	出土地点	長さ (mm)	直径 (mm)	孔径 (mm)	品質形状等
1	第 35 図 25	棺内	5.85	4.40	1.50	涙滴状の隅丸台形

ガラス小玉

番号	報告番号	出土地点	長さ (mm)	直径 (mm)	孔径 (mm)	品質形状等
1	第 35 図 26	棺上	2.80	3.95	1.85	
2	第 35 図 27	棺上	3.35	4.00	1.20	
3	第 35 図 28	棺上	3.35	5.10	1.70	
4	第 35 図 29	棺上	2.45	3.65	1.35	
5	第 35 図 30	棺上	4.05	5.10	2.20	
6	第 35 図 31	棺上	2.80	4.10	1.30	
7	第 35 図 32	棺上	2.95	3.90	1.50	
8	第 35 図 33	棺上	3.30	3.60	1.40	
9	第 35 図 34	棺上	3.50	3.80	1.45	
10	第 35 図 35	棺上	2.50	4.25	1.50	
11	第 35 図 36	棺上	3.90	5.05	1.85	
12	第 35 図 37	棺上	4.15	5.90	2.35	
13	第 35 図 38	棺内	4.00	5.55	1.80	
14	第 35 図 39	棺内	3.05	4.55	1.40	
15	第 35 図 40	棺内	4.80	4.90	1.45	
16	第 35 図 41	棺内	3.05	4.10	1.60	
17	第 35 図 42	棺内	3.60	3.60	1.10	
18	第 35 図 43	棺内	2.35	4.00	1.65	
19	第 35 図 44	棺内	0.10	4.10	1.40	

富山県指定有形文化財(考古資料)指定調書

20	第35図45	棺内	2.45	4.00	1.60
21	第35図46	棺内	4.60	4.50	1.85
22	第35図47	棺内	4.10	3.40	1.20
23	第35図48	棺内	3.15	4.45	1.60
24	第35図50	棺内	3.60	3.60	1.70
25	第35図51	棺内	3.45	4.15	1.60
26	第35図52	棺内	3.20	3.75	1.35
27	第35図53	棺内	2.75	4.45	1.75
28	第35図54	棺内	2.85	4.50	1.80
29	第35図55	棺内	3.00	4.45	1.80
30	第35図56	棺内	3.80	4.20	1.65
31	第35図57	棺内	3.20	4.00	1.75
32	第35図58	棺内	3.30	4.40	1.70
33	第35図59	棺内	3.00	4.20	1.75
34	第35図60	棺内	3.20	4.20	1.60
35	第35図61	棺内	3.85	4.30	1.70
36	第35図62	棺内	2.05	3.70	1.70
37	第35図63	棺内	3.20	3.00	1.85
38	第35図64	棺内	2.45	4.30	1.60
39	第35図65	棺内	3.80	3.95	1.70
40	第35図66	棺内	3.30	3.65	1.40
41	第35図67	棺内	3.40	3.65	1.65
42	第35図68	棺内	2.80	4.30	1.50
43	第35図69	棺内	2.80	4.30	1.65
44	第35図70	棺内	2.75	5.60	2.35
45	第35図71	棺内	2.20	4.00	1.60
46	第35図72	棺内	2.45	4.25	1.80
47	第35図73	棺内	3.10	3.90	1.10
48	第35図74	棺内	2.95	3.80	1.85
49	第35図75	棺内	5.70	5.45	1.35
50	第35図76	棺内	2.70	4.15	1.85
51	第35図77	棺内	3.40	3.95	1.65
52	第35図79	棺内	4.20	4.50	2.10
53	第35図80	棺内	4.15	4.45	2.40
54	第35図81	棺内	4.30	6.00	2.25
55	第35図82	棺内	4.00	4.50	1.45

富山県指定有形文化財(考古資料)指定調書

56	第 35 図 84	棺内	3.60	4.70	2.00	
57	第 35 図 85	棺内	3.15	5.30	2.10	
58	第 35 図 86	棺内	3.70	5.30	2.30	
59	第 35 図 87	不明	3.65	3.90	1.30	
60	第 35 図 88	棺内	3.30	3.60	1.40	
61	第 35 図 89	棺内	4.25	4.35	1.60	
62	第 35 図 90	不明	2.85	4.20	1.85	

ガラス連玉

番号	報告番号	出土地点	長さ (mm)	直径 (mm)	孔径 (mm)	品質形状等
1	第 35 図 91	棺上	8.00	3.00	1.30	3 個体連結した形状

錫小玉

番号	報告番号	出土地点	長さ (mm)	直径 (mm)	孔径 (大) (mm)	重量 (g)	品質形状等
1	第 35 図 92	棺上	3.10	4.60	2.00	0.11	
2	第 35 図 93	棺内	4.50	4.45	0.80	0.19	
3	第 35 図 94	棺内	4.35	4.20	1.15	0.16	
4	第 35 図 95	棺内	4.80	4.50	1.00	0.18	
5	第 35 図 96	棺内	4.10	4.50	1.00	0.16	
6	第 35 図 97	棺内	5.20	4.45	1.00	0.16	

玉材

番号	報告番号	出土地点	長さ (mm)	幅 (mm)	高さ (mm)	重量 (g)	品質形状等
1	第 36 図	墓壙内	42.5	32.5	29.4	26.7	碧玉(緑色凝灰岩)、粗割段階



①武器(鉄長剣・鉄短剣・鉄鏃)、農工具(鉄鉈・鉄鑿・鉄鎌鋤先)



②玉類(碧玉管玉・ガラス小玉・ガラス連玉・錫小玉)

富山県指定有形文化財(考古資料) 指定調書

種別	有形文化財(考古資料)
名称	あさひながやまこふんしめつどひん ひ み し あさひほんまち 朝日長山古墳出土品(氷見市朝日本町)
所有者	氷見市
所在地	富山市氷見市本町4-9(氷見市立博物館)
数量	68点：武器4(鉄刀1・鉄短剣1・鉄鉾1・鉄鏃1)、武具4(胡籙金具4)、馬具3(鞍1・杏葉2)、装身具7(冠帽6・鉾1)、玉類8(管玉2・丸玉6)、土器24(須恵器杯蓋4・須恵器杯7・須恵器壺1・須恵器台付壺1・須恵器壺蓋1・須恵器短頸壺1・須恵器器台1・須恵器高杯1・土師器椀5・土師器壺1・土師器長頸壺1)、埴輪18(円筒埴輪9・朝顔形埴輪8・形象埴輪1)
指定理由	①副葬品の渡来系遺物や馬具、埴輪の埴輪は、県内で希少であるだけでなく、本県の後期最大の前方後円墳の出土品とし質・量ともに豊富で、学史上重要。 ②氷見高等学校歴史クラブによる詳細な調査・報告は、考古学で必要とされる十分な記録がなされており、本県の学史上重要 ③冠帽・胡籙等、国外系譜の出土品から、東アジア諸国、ヤマト政権と地方との社会的関係を研究する資料として学術上重要 ④博物館で適切に管理され、一部は常設展でも展示されており、今後も引き続き積極的な活用が見込まれる。
概要	本件は、朝日長山古墳から出土した資料一括である。 朝日長山古墳は氷見市朝日本町の丘陵標高約25mにあった全長約43mと推定される古墳時代後期県内最大の前方後円墳とされている。埋葬施設は北部九州に系譜を辿れる竪穴系横口式石室で県内最古の横穴式石室と考えられている。昭和25年(1950)4月に土砂採取地で氷見高等学校歴史クラブが発見し、昭和27年(1952)に石室の発掘調査が行われた。昭和44年(1969)には埴輪が発見され、続く昭和47年(1972)には氷見高等学校歴史クラブと氷見市教育委員会が石室残存部と埴輪出土地及び埋葬施設の発掘調査が行われ、考古学で必要とされる十分な記録がなされ、本県の学史上高く評価される。また、埴輪は県内で初めての発見となった。 石室内部から鉄製品・金銅製品・玉類・須恵器・土師器といった質・量とも豊富な副葬品が出土している。特に、冠帽は朝鮮半島南部(伽耶(かや))に系譜を求めることができ、被葬者が古墳時代後期のヤマト政権(前方後円墳体制)に属しながらも主体性が認められ、中央と地方の関係を示す貴重な資料といえる。 古墳時代後期県内最大規模の前方後円墳のこれら出土品は、本県の古墳時代後期の歴史や社会を理解する上で貴重な一括資料である。
時代または時期	古墳時代後期
その他参考となるべき事項	氷見市指定文化財

富山県指定有形文化財(考古資料)指定調書
武器

鉄刀

番号	報告番号	出土地点	全長 (cm)	幅 (cm)	刃長 (cm)	茎長 (cm)	品質形状等
1	図 48-5	石室内	101.0	4.5		18.0	木装、目釘穴 1

鉄短剣

番号	報告番号	出土地点	全長 (cm)	幅 (cm)	刃長 (cm)	茎長 (cm)	品質形状等
1	図 48-6	石室東壁石積下	19.4	2.6	16.2	3.2	未処理

鉄鉾

番号	報告番号	出土地点	全長 (cm)	幅 (cm)	刃長 (cm)	茎長 (cm)	品質形状等
1	図 48-7	石室内東壁石積下	29.2	1.4	20.0	9.2	未処理

鉄鎌

番号	報告番号	出土地点	品質形状等				
1	図 48-8	石室内	柳葉形長頸鎌、37 本錆着、未処理 良				

武具

胡籙金具

番号	報告番号	出土地点	全長 (cm)	幅 (cm)	品質形状等
1	図 47-1	石室内	17.3	2.7	鉄地金銅張、山形帯飾金具、処理済
2	図 47-2	石室内	10.0	2.5	鉄地金銅張、山形帯飾金具、処理済
3	図 47-3	石室内	9.4	2.8	鉄地金銅張、横帯飾金具、処理済
4	図 47-4	石室内	9.2	2.6	鉄地金銅張、横帯飾金具、処理済

馬具

鞍

番号	報告番号	出土地点	全長 (cm)	幅 (cm)	品質形状等
1	図 48-9	石室内	5.6	4.4	金銅張栗形座金具に鉄環差込み、未処理

杏葉

番号	報告番号	出土地点	全長 (cm)	幅 (cm)	品質形状等
1	図 48-10	石室内	18.5	10.4	鉄地金銅張、劍菱形未処理
2	図 48-11	石室内	18.5	10.4	鉄地金銅張、劍菱形中央 2 分割、未処理

富山県指定有形文化財(考古資料)指定調書
装身具

冠帽

番号	報告番号	出土地点	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	品質形状等
1	図 48-12	石室内	5.2	4.0	0.4	小破片、金銅製、未処理 安定
2	図 48-13	石室内	3.4	3.8	0.2	小破片、金銅製、未処理 安定
3	図 48-14	石室内	5.8	1.2		小破片、金銅製、未処理 安定
4	図 48-15	石室内	7.6	1.0		小破片、金銅製、未処理 安定
5	図 48-16	石室内	4.6	0.8		小破片、金銅製、未処理 安定
6	図 48-17	石室内	3.4	0.8		小破片、金銅製、未処理 安定

鋳

番号	報告番号	出土地点	全長 (cm)	幅 (cm)	品質形状等
1	図 48-19	石室内	2.0	1.0	鉄地金銅張、未処理 安定

玉類

碧玉管玉

番号	報告番号	出土地点	長さ (cm)	直径 (cm)	孔径 (cm)	重量 (g)	品質形状等
1	図 48-20	石室内	2.60	0.95	0.20		片側穿孔
2	図 48-21	石室内	2.60	0.85	0.30		片側穿孔

ガラス丸玉

番号	報告番号	出土地点	長さ (cm)	直径 (cm)	孔径 (cm)	重量 (g)	品質形状等
1	図 48-22	石室内	0.60	0.40	0.15		
2	図 48-23	石室内	0.40	0.70	0.14		
3	図 48-24	石室内	0.50	0.70	0.15		
4	図 48-25	石室内	0.40	0.60	0.15		
5	図 48-26	石室内	0.60	0.65	0.20		
6	図 48-27	石室内	0.60	0.60	0.20		

富山県指定有形文化財(考古資料)指定調書
土器

須恵器杯蓋

番号	報告番号	出土地点	口径 (cm)	器高 (cm)	遺存度 (%)	品質形状等
1	図 49-30	石室内「ヲ」	14.2	4.4	90	
2	図 49-31	石室内「ウ」	13.4	4.4	90	
3	図 49-32	石室内「ヤ」	13.2	5.4	90	
4	図 49-36	石室内「マ」	14.6	4.8	90	

須恵器杯

番号	報告番号	出土地点	口径 (cm)	器高 (cm)	遺存度 (%)	品質形状等
1	図 49-33	石室内「ク」	12.0	5.2	90	
2	図 49-34	石室内「ウ」	11.8	4.8	90	
3	図 49-35	石室内「ヤ」	11.2	5.0	90	
4	図 49-37	石室内「ノ」	12.0	5.2	90	
5	図 49-38	石室内「ヲ」	11.4	4.6	90	
6	図 49-39	石室内「ケ」	12.4	4.8	90	
7	図 49-40	石室内「キ」	11.6	5.0	90	

須恵器礎

番号	報告番号	出土地点	口径 (cm)	器高 (cm)	遺存度 (%)	品質形状等
1	図 49-41	石室上部	14.0	12.8	100	

須恵器台付壺

番号	報告番号	出土地点	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	遺存度 (%)	品質形状等
1	図 49-42	石室内	5.8	7.4	15.0	100	

須恵器壺蓋

番号	報告番号	出土地点	口径 (cm)	器高 (cm)	遺存度 (%)	品質形状等
1	図 49-43	石室内	11.6	4.8	100	

須恵器短頸壺

番号	報告番号	出土地点	口径 (cm)	器高 (cm)	最大幅 (cm)	遺存度 (%)	品質形状等
1	図 49-44	石室内	10.2	15.2	18.6	100	

富山県指定有形文化財(考古資料)指定調書

須恵器 器台

番号	報告番号	出土地点	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	遺存度 (%)	品質形状等
1	図 49-45	石室内	19.6	14.2	18.0	100	櫛目波状文、三角・四角形透

須恵器高杯

番号	報告番号	出土地点	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	遺存度 (%)	品質形状等
1	図 49-46	石室内	8.8	8.6	12.0	90	櫛目波状文、長脚、三方一段透

土師器碗

番号	報告番号	出土地点	口径 (cm)	器高 (cm)	遺存度 (%)	品質形状等
1	図 49-47	石室内「ヲ」	14.2	5.2	90	
2	図 49-48	石室内	14.1	5.0	90	
3	図 49-49	石室内「ツ」	14.0	5.2	90	
4	図 49-50	石室内	16.8	5.4	90	内黒
5	図 49-51	石室内	15.8	5.0	90	内黒

土師器壺

番号	報告番号	出土地点	口径 (cm)	器高 (cm)	最大径 (cm)	遺存度 (%)	品質形状等
1	図 48-28	石室内	14.5	18.5	20.2	90	

土師器長頸壺

番号	報告番号	出土地点	口径 (cm)	残存高 (cm)	遺存度 (%)	品質形状等
1	図 48-29	石室内	11.4	11.4	40	体部欠損

埴輪

円筒埴輪

番号	報告番号	出土地点	長さ (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	品質形状等
1	図 50-52	墳丘(後円部北東)				口縁
2	図 50-53	墳丘(後円部北東)				須恵質
3	図 50-54	墳丘(後円部北東)				
4	図 50-55	墳丘(後円部北東)				
5	図 50-56	墳丘(後円部北東)				
6	図 50-57	墳丘(後円部北東)				
7	図 50-58	墳丘(後円部北東)				

富山県指定有形文化財(考古資料)指定調書

8	図 50-59	墳丘 (後円部北東)				
9	図 50-60	墳丘 (後円部北東)				

朝顔形埴輪

番号	報告番号	出土地点	長さ (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	品質形状等
1	図 50-61	墳丘 (後円部北東)				
2	図 50-62	墳丘 (後円部北東)				
3	図 50-63	墳丘 (後円部北東)				
4	図 50-64	墳丘 (後円部北東)				
5	図 50-65	墳丘 (後円部北東)				
6	図 50-66	墳丘 (後円部北東)				
7	図 50-67	墳丘 (後円部北東)				赤彩
8	図 50-68	墳丘 (後円部北東)				

形象埴輪

番号	報告番号	出土地点	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	品質形状等
18	図 50-69	墳丘 (後円部北東)		9.5	15.0	馬脚部? 他の胴部?



①武器(鉄鏃)、武具(胡籙金具)、馬具(鞍・杏葉)、装身具(冠帽)、土器(須恵器杯・須恵器杯蓋・須恵器碗・須恵器台付壺・須恵器壺蓋・須恵器短頸壺・須恵器器台・須恵器高杯・土師器椀・土師器壺)、埴輪(円筒埴輪)

富山県指定有形文化財(考古資料)指定調書

種別	有形文化財(考古資料)
名称	加納南9号墳出土品 (氷見市加納)
所有者	富山県
所在地	富山市茶屋町 206-3(富山県埋蔵文化財センター)
数量	28点：武器 17(鉄刀 1、鉄鉾 1、鉄鏃 15)、武具 1(挂甲 1)、馬具 1(轡 1)、農工具 1(鉄斧 1)、三輪玉 2、鑿子状鉄製品 2、土器 4 (杯蓋 1、杯身 1、壺 1、筒形器台 1)
指定理由	<p>①筒形器台と挂甲は県内初の発見であり本県の学史上重要</p> <p>②挂甲は「加納南9号墳型」とされ後期甲冑研究の基準資料とされて学術上重要</p> <p>③最新の武具(挂甲)は、当古墳の被葬者とヤマト政権の関係を示すものとして学術上重要</p> <p>④適切に管理され保存状態も良好で、積極的な活用が見込まれる。</p>
概要	<p>本件は、加納南9号墳から出土した資料一括である。</p> <p>加納南9号墳は標高6.2～6.3mの尾根上に位置する直径19.3mの円墳である。平成18年(2006)に能越自動車道建設に伴い富山県文化振興財団により発掘調査された。</p> <p>出土品には、埋葬施設からの武具(挂甲)・武器(鉄刀・鉄鉾・鉄鏃)・農工具(鉄斧)、墳丘上の馬具(轡)・須恵器(筒形器台)等があり、質・量とも小型古墳としては豊富である。埋葬施設は割竹形木棺で墳丘中央部に位置している。棺内には、頭を東にして遺体を安置し、体に沿うように右手側に鉄刀、足元に鉄鏃、挂甲が副葬されたと考えられている。</p> <p>出土品のうち、完形に復元できる筒形器台と挂甲は県内初の発見で、本県の学史上貴重な資料である。特に、挂甲は、ヤマト政権から被葬者に直接供給された当時最先端の武具であり、「加納南9号類型」ともされ古墳時代甲冑研究の貴重な資料となっている。</p> <p>直径20mに満たない円墳のこれら出土品は、古墳時代後期においてヤマト政権の勢力が地方の小規模古墳被葬者にまで浸透していたことを示すもので、古墳時代の社会関係を示す貴重な一括資料である。</p>
時代または時期	古墳時代後期
その他参考となるべき事項	

富山県指定有形文化財(考古資料)指定調書

武器

鉄刀

番号	報告番号	出土地点	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	品質形状等
1	16	埋葬施設	105.8	3.6	0.9	目釘穴2、木質・繊維・卷糸残存

鉄鉞

番号	報告番号	出土地点	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	品質形状等
1	22	挂甲内	26.5	3.5	2.8	

鉄鏃

番号	報告番号	出土地点	品質形状等
1	23	埋葬施設 A 群	8 本錆着
2	24	埋葬施設 A 群	3 本錆着
3	25	埋葬施設 A 群	2 本錆着
4	26	埋葬施設 A 群	4 本錆着、鏃身小・片刃・長頸・逆刺
5	28	埋葬施設 A 群	2 本錆着、鏃身小・片刃・長頸・角関(1 本)、片逆刺(1 本)
6	29	埋葬施設 A 群	片逆刺
7	30	埋葬施設 A 群	鏃身長三角形・角関
8	31	埋葬施設 A 群	鏃身長三角形・逆刺
9	37	埋葬施設 B 群	7 本錆着
10	38	埋葬施設 B 群	2 本錆着、鏃身小・片刃・長頸・逆刺
11	39	埋葬施設 B 群	2 本錆着
12	40	埋葬施設 B 群	2 本錆着
13	41	埋葬施設 B 群	鏃身小片刃形
14	42	埋葬施設 B 群	鏃身小・片刃・長頸・角関
15	44	埋葬施設 B 群	4 本錆着、鏃身小・片刃・長頸・逆刺

武具

挂甲

番号	報告番号	出土地点	幅 (cm)	品質形状等
1	46	埋葬施設	腰札全幅約 117.0	鉄小札 189 枚確認

馬具

轡

番号	報告番号	出土地点	長 (cm)	環径 (cm)	重 (g)	品質形状等
1	47	墳丘上	30.3	2.2	136.0	銜、引手(左)、引手(右)

富山県指定有形文化財(考古資料)指定調書

農工具

鉄斧

番号	報告番号	出土地点	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	品質形状等
1	48	挂甲内	9.7	5.3	3.2	

青銅製三輪玉

番号	報告番号	出土地点	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	高 (cm)	品質形状等
1	17	埋葬施設	2.5	3.1	0.3	1.25	
2	18	埋葬施設	2.6	2.8	0.3	1.4	

鑷子状鉄製品

番号	報告番号	出土地点	長 (cm)	幅 (cm)	厚 (cm)	品質形状等
1	14	埋葬施設	(5.4)	1.7	0.5	
2	15	埋葬施設	(2.6)	1.2	0.3	

土器

須恵器杯蓋

番号	報告番号	出土地点	口 径 (cm)	器 高 (cm)	品質形状等
1	1	墳丘上、I層	12.6	5.3	

須恵器杯

番号	報告番号	出土地点	口 径 (cm)	器 高 (cm)	品質形状等
1	3	墳丘上、I層	10.1	5.1	

須恵器広口壺

番号	報告番号	出土地点	口 径 (cm)	品質形状等
1	11	墳丘上、I層・II層	15.2	底部穿孔

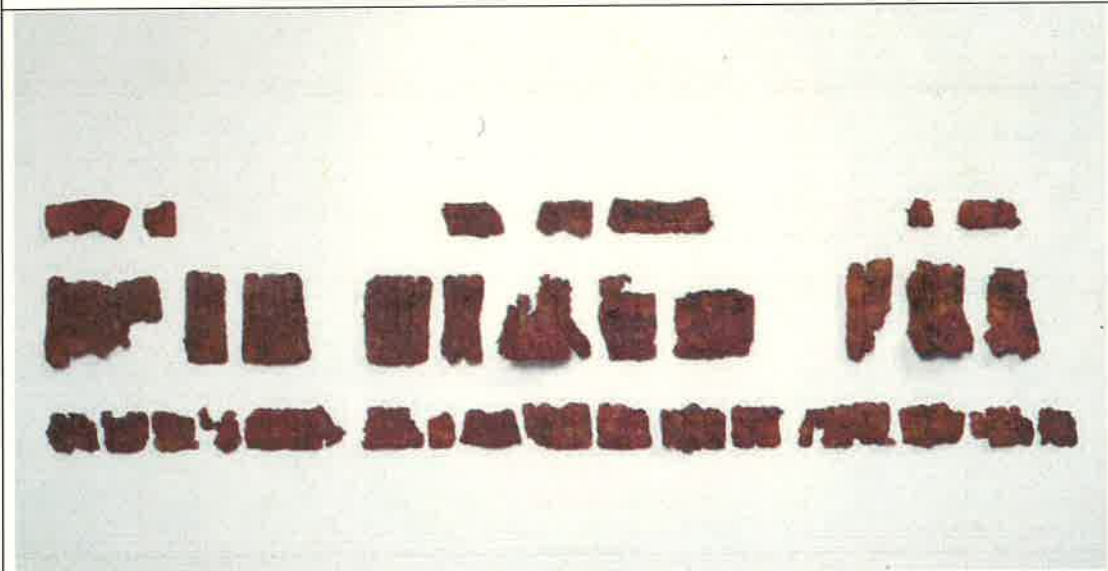
須恵器筒形器台

番号	報告番号	出土地点	口 径 (cm)	器 高 (cm)	底 径 (cm)	品質形状等
1	12	墳丘上、I層	21.5	61.6	26.4	

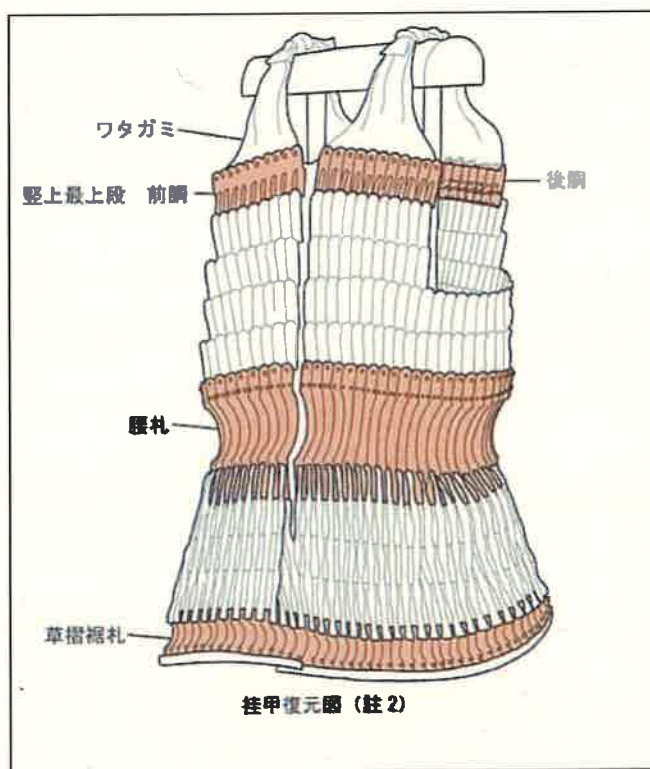
富山県指定有形文化財(考古資料)指定調書



①武器(鉄刀・鉄鏃)、馬具(轡)、農工具(鉄斧)、土器(須恵器杯・須恵器杯蓋・須恵器壺・須恵器筒形器台)、三輪玉



②武具(挂甲)



挂甲の復元図

議案第 38 号

富山県登録無形民俗文化財の登録の件

富山県文化財保護条例（昭和 38 年富山県条例第 11 号）第 20 条の 13 第 1 項の規定により次の文化財を登録簿に登録するものとする。

令和 5 年 12 月 28 日 提 出

富山県教育委員会

教育長 荻 布 佳 子

種 別	名 称	所 在 地
無形民俗文化財	お歟様	富山市岩稲

富山県登録無形民俗文化財の登録について

1 文化財の概要

- (1) 名称 お鋤様 (おくわさま)
- (2) 所在地 富山市岩稲 (旧細入村)
- (3) 概要

1月10日、11日にわたって行われる、年頭に
あたって豊作を祈願して模擬的に耕作を演じる
予祝儀礼の一つ。田打ち正月に相当すると同時
に、農耕開始に先立って農耕の神を田畑に送り
出す行事でもある。

平鋤を田の神、三ツ鋤を畑の神というように、
2本の鋤を神様に見立てている点は、全国的に
も類例が少なく、この地域が稲作だけでなく畑
作も重視してきたことをよく示している。



行事の様子 (2007年)

2 登録の理由

この行事は地域的特色が顕著で、県内に伝承されてきた年頭の農耕儀礼を理解するう
えで注目されること、さらには県内に唯一、保存・継承されていることから、保存及び
活用のための措置が特に必要である。

3 登録の意義

- (1) 地域特有の祭り・行事を見直す契機となり、保存継承への意欲が高まる。
- (2) 地域資源として再認識され、地域の文化財として情報発信されることによって、県民のシビック・プライドの高まり、ひいてはウェルビーイング向上にも資する。
- (3) 県の登録制度による幅広い文化財の保護につながる。

4 今後のスケジュール

- (1) 令和6年1月上旬 登録簿に登録、県報告示
- (2) 令和6年2月～3月 登録証交付式

【参考】本県の無形の民俗文化財の指定・登録状況

- ・ 国指定 9件 高岡御車山祭の御車山行事、越中の稚児舞など
- ・ 国登録 0件
- ・ 県指定 11件 出町子供歌舞伎曳山、小川寺の獅子舞など
- ・ 県登録 0件 ⇒ 1件

無形の民俗文化財の登録に係る調書

種類	無形の民俗文化財（風俗慣習）
名称	お鍬様（おくわさま）
所在地	富山市岩稲
登録理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富山県の地域的特色を示す風俗慣習、民俗芸能又は民俗技術 ・ 県内に唯一、保存継承されているもの
内容	<p>富山県南部に位置する富山市岩稲は、神通川中流部左岸の戸数 14 軒ほどの集落で、古くから稲作のほか、大麦や豆類などの畑作が行われてきた。</p> <p>(1) 行事前日 1 月 10 日の夕方、三ツ鍬と平鍬を納屋から母屋の広間（オエ）の座布団に迎え、お茶とミカンを供える。三ツ鍬を田の神、平鍬を畑の神に見立てて、この二柱を「お鍬様」という。</p> <p>(2) 翌 1 月 11 日朝 8 時、お鍬様を座敷の床の間の前の座布団 2 枚にそれぞれ安置し、その前に朱塗りの御膳を 2 組据える。各御膳には、焼いた尾頭付きの鯛 1 尾、昆布巻き、田作り、醤油で煮たえび、中央に黒豆、御神酒を注いだ盃、箸を載せる。</p> <p>(3) 主人がお鍬様に新年のあいさつ（昨年のお礼や近況報告、豊作祈願）をし、「マメに働けるよう黒豆」、「腰が曲がるまで働けるようエビ」というように御膳の料理の紹介をして酒食でもてなす。また、その後、お鍬様の勧めで主人もご相伴にあずかる。</p> <p>(4) 頃合いを見て、主人が平鍬を持って家の前（南東）にある畑に移動する。恵方とされる東を向き、平鍬を打ち込む動作を、右 3 回、左 3 回と 2 回繰り返す（畑の畝を作る動作）。その後、恵方とされる東に向かって手を合わせて、行事を終了する。</p>
生活文化に及ぼした影響又は特色	<p>お鍬様は、毎年 1 月 10 日から 1 月 11 日にかけて行われる豊作を祈願する農耕儀礼である。農耕用の鍬を神と見立て、座敷の座布団に安置し、その前に朱塗りの御膳を用意し、主人がお鍬様と問答を重ねて、酒食でもてなす。その後、主人が自宅前の畑に出て、恵方とされる東を向いて平鍬で畝を作る動作をした後、手を合わせる。</p> <p>この行事は、かつては旧細入村笹津・岩稲・楡原の家々で広く行われていたが、現在は岩稲の本芳家でのみ伝承されている。年頭にあたって豊作を祈願して模擬的に耕作を演じる予祝儀礼の一つである田打ち正月に相当すると同時に、農耕開始に先立って農耕の神を田畑に送り出す行事でもある。また、2 本の鍬をそれぞれ田の神と畑の神という二柱に見立てている点は、全国的にも類例が少なく、この地域が稲作だけではな</p>

	<p>く畑作も重視してきたことをよく示している。</p> <p>この行事は地域的特色が顕著で、県内に伝承されてきた年頭の農耕儀礼を理解するうえで注目されることから、保存及び活用のための措置が特に必要である。</p>
由来、沿革、保存の措置、行事期間、その他参考となる事項	<p>(1) 本芳家では江戸時代から伝わる行事とされ、戦時中も行っており、今日までほとんど欠かさず続けている。</p> <p>(2) 現在、本芳家では稲作は行っていないため三ツ鍬は使用しないが、平鍬は畑の畝を作る際に使用する。</p> <p>(3) 現在の主人（彦儀氏）は、仕事の関係で家を離れていたが、2年前に戻り、行事を継承した。主人は先祖が今までやってきたことから、今後も続けたいと思っている。</p> <p>(4) お鍬様との問答は会話形式で進め、家族の近況やその時の状況に応じた話題を交わす。</p> <p>(5) 「富山県祭り・行事調査」（平成11～13年度）で詳細調査され、「富山県の祭り・行事調査報告書」（平成14年3月刊行）に掲載されている。</p> <p>(6) 「とやまの年中行事」百選（平成20年3月刊行）にも選ばれており、伝承状況は良好である。</p>
備考	実施団体は本芳家である。



お鯨様へのあいさつの様子。
(2007年撮影)
(富山市教育委員会提供)



お鯨様へのあいさつの様子。お鯨様と問答を重ねる。
(2007年撮影)
(富山市教育委員会提供)



お鯨様を酒食でもてなす。
(2007年撮影)
(富山市教育委員会提供)



田の神様 (右)、畑の神様 (左)
を座敷の床の間の前の座布団
にお迎えする。

(2007 年撮影)

(富山市教育委員会提供)



朱色の御膳に載せた農作業に
縁起のよい料理を供する。

(2007 年撮影)

(富山市教育委員会提供)